

これからの北区のまちづくりについて パネルディスカッション

パネリスト紹介

いしおか ゆき
石岡 由紀 氏 神戸親和女子大学 子育て支援センター長

神戸親和女子大学 発達教育学部 准教授。

同子育て支援センター長、生涯学習地域交流センター長兼務。

専門分野は「障害児保育学」「幼児教育学」。

「自閉症児の早期発見、早期介入システムの開発」「特別な支援を必要とする子どもとその家族支援」「小さな子どもとその家族支援」が現在の研究テーマ。

かべ たつし
加邊 達士 氏 社会福祉法人フレンド 農でデザインする福祉のまちづくり コーディネーター

本年4月より、現職。

7月11日に、当事業のキックオフシンポジウムをフルーツ・フラワーパークで開催。障害者施設の農園や直売所の運営相談。障害者が就労する農園の開設を準備中。

こじま りさ
小島 理沙 氏 特定非営利活動法人 ごみじゃぱん 事務局長

会社員時代に静脈物流を担当。退職後、神戸大学大学院 経済学研究科 石川研究室に入学。以来、廃棄物と環境問題について研究を行う。また、ごみじゃぱんの立ち上げ業務を行い、学生と共に活動を行っている。このことをきっかけに、神戸大学ESDコースの経済学部コーディネーター（教育研究補佐員）として、授業カリキュラムの作成なども行う。

こにし あつのが
小西 篤信 氏 大沢農業塾 塾長

専業農家（コメ、野菜、いちご、さつまいもなど）、大沢コンパクトタウン研究会座長を務める（平成16・17年度）。大沢農業塾 塾長を平成18年度から努め、現在に至る。また、JA兵庫六甲大沢支店「大沢いちご部会」部会長を長年務める。

以上の他、「大沢どろんこバレーボール大会」「ふれあいコメづくり広場」など都市と農村の交流にも尽力している。

もんで けんいち
門出 健一 氏 社団法人 有馬温泉観光協会 青年部リーダー

有限会社 有馬設備に勤務。有馬生まれ有馬育ち。

今年度より社団法人 有馬温泉観光協会 青年部リーダーを務める。

新型インフルエンザ発生から3ヶ月、有馬温泉では、「禍（わざわい）を転じて福となす」を合言葉に、「有馬かえるキャンペーン」を実施するなど、様々な企画を展開している。

コーディネーター紹介

あいむら まさこ
有村 茉佐子 氏 北区出身タレント

全国初の公立の演劇学校1期生として学んだ後、兵庫県の地域活性化イベント“ホロンピア'88”のキャンペーンガール・リーダーとしての経験を活かしタレントに。司会、ドラマ、ナレーション等を始め、NHKのど自慢チャンピオン大会で優秀賞に輝いた歌唱力でシンガーとしても活動している。